



令和5年8月25日

京都市文化市民局

〔担当 文化芸術都市推進室〕

〔文化芸術企画課 075-222-3119〕

アートにもビジネスにも重要な「ケア」について、双方の分野で活躍する講師の方と共に考えてみましょう！

令和5年度 京都市アート×ビジネス推進事業

トークイベント「名もなきケアを引き受けているすべての人へ」の開催について

京都市では、芸術関係者と企業等とのマッチングや、アートとビジネスの接点を探る「京都市アート×ビジネス推進事業」に取り組んでおり、令和5年度は、「アート×ビジネス共創拠点」(*)の入居企業や芸術センターの利用者を中心に、広く芸術関係者と企業等との交流やマッチングの機会を積極的に提供しています。

この度、取組の第二弾として、アートとビジネスの両分野で活躍するゲストをお招きし、様々な視点から物事を考えるためのトークイベント「名もなきケアを引き受けているすべての人へ」を開催しますので、お知らせします。

※ アート×ビジネス共創拠点（愛称：器（うつわ））

京都芸術センターの施設の一部をスタートアップやソーシャルビジネスなどの企業向けオフィスとして貸し出し、芸術センターの利用者等との交流機会の提供や、アート×ビジネスのマッチングを目的としたセミナー、ワークショップ等を実施する。

1 日 時 令和5年9月9日（土）

（第一部）午後5時～6時30分、（第二部）午後7時～9時

※ 第一部、第二部のみの参加も可能。第二部は出入り自由です。

2 内 容

(1) 第一部 トークイベント

メンタルヘルスケアという言葉があるように、アートやビジネスに限らず人が生活を営む中で、「ケア」の重要性が高まっています。

今回はアーティストであり、ソーシャルワーカー、メンタルヘルスセラピストでもある西原 珉（にしはら みん）氏をゲストに、「ケア」とは何か参加者の皆様とともに考えます。

(2) 第二部 交流会

京都芸術センターを利用するアーティストや民間企業等を交えた交流会を開催します。

3 会 場 京都芸術センター

〒604-8156 京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546-2

TEL：075-213-1000

地下鉄「四条駅」／阪急「烏丸駅」22・24番出口から徒歩5分

4 対象者 広く本事業に興味・関心のある方の御参加をお待ちしております。

5 参加費 （第一部）無料、（第二部）1,000円（軽食・ワンドリンク付）

6 申込方法 京都芸術センターホームページから、9月8日（金）までにお申込みください。

URL：<https://www.kac.or.jp/events/34385/>

7 参 考 講 師 プロフィール

西原 珉（にしはら みる）氏

キュレーター、心理療法士。90年代の現代美術シーンで活動後、渡米。ロサンゼルスでソーシャルワーカー兼臨床心理療法士として働く。心理療法を行うほか、シニア施設、DV シェルターなどでアートプロジェクトを実施。2018年日本に戻ってアートとレジリエンスに関わる活動を試行中。現在、秋田公立美術大学教授。米国カリフォルニア州臨床心理療法士免許。